



和光市の皆さまにお届けすること
100万枚を突破!
 埼玉県議会議員 県政報告

35歳 無所属



井上わたるの

配るホームページ第52号



あなたは **110万6951** 番目の読者です 前号までにお届けした枚数です

井上よ呼びかける

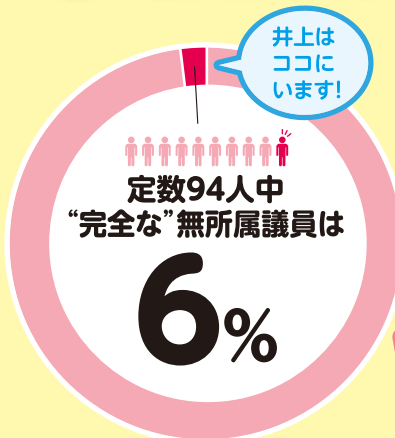
このチラシも、あなたの一票も大切にしてください!



このチラシに私は皆さまとの約束として「政治に対する想い」や「公約」を綴ります。選挙後もその言葉を守れているか検証できるよう大切に持っておいて欲しいのです。そして、皆さまの持つ「一票」はさらに大切です。選挙の開票作業で1票でも集計ミスや不正があると新聞記事になりますが、その一方で投票率が30%台という地方選挙では、和光市だけでも何百、何千という票が棄てられています。こんな状況は変えなければなりません!皆さま自身の行動で変えられます!

井上ちょうせん挑戦する

完全な“無所属”議員は6%しかいません!



埼玉県議会議員の多くは政党に所属しており「無所属」でも実は「政党から推薦を受けている」「政党から脱退して今は無所属」という人もいます。井上は政党と一線を画した完全な無所属議員として活動しています。無所属だからこそ積極的な議会改革にも取り組むことが出来るのです。

私が地盤・看板・カバンなしで活動できるのは和光市の皆様が政策で選んでくれているからです。だからこそこれからも政策を訴え、しがらみのない無所属で活動します!



※平成27年2月19日現在

平均年齢の若い埼玉県・和光市

私は現在35歳、県議会の中で2番目の若さです。若い埼玉・和光の議員だからこそ現役世代としての責任を背負い、若い力で県政刷新を実現します!そして昨年生まれた0歳の娘の子育て真っ最中です。「親」として子育ての悩み・課題を共有し、「議員」としてその解決に取り組めます。



子育てに積極的に参加するイクメン議員になります。



井上知らせる



県政の広報マンになります!

市民が「県を知ろう」「県政を使おう」と意識を変えれば、もっと多くの県のサービス・施設・イベント等を利用できます。見落とししてしまっている県の情報はまだまだ沢山あります。そこで私は新たに、県が発行している様々なチラシの中からオススメ情報を選びすぐって皆さまに紹介する「**県政情報コンシェルジュ**」という活動をスタートさせます。

井上つくる

政策を創る、まちを創る、未来を創る。

「市民が一緒になって県に対する政策をつくる」
私はその動きを一層推進させます。



私は議会の一般質問でも市民の皆さまからいただいた声や提言を取り上げてきました。**和光市発の政策が埼玉全土を変える**事例をこれからも増やしてまいります!



井上わたるの一般質問

井上プロフィール

西大和団地在住、妻と娘(0歳)の3人暮らし。新米パパとして子育てしながら活動しています!



昭和54年10月1日生まれ。平成7年 兵庫県で阪神大震災に被災。当時の政府や自治体の対応に問題を感じ、「**人の暮らし・命を守る政治家になる**」と決意。サラリーマンを経て、平成19年から和光市議会議員。平成23年から埼玉県議会議員(現在1期目)

井上 積み重ねる

和光市発展のために、ひとつひとつ
“実績”と“行動”を重ねてきました!



県議の1期4年は限られた時間ですが、「県を動かし和光を変える」という想いで、和光市での暮らしの改善に繋がるよう行動・実績を積み重ねてきました。長期的な時間を要する課題には、今この瞬間も継続して取り組んでいます。**行動力と実績で政治家を選んでください!**

警察危機管理防災委員会としての“実績”と“行動”

県議会の常任委員会は8つ在り、1年毎に所属委員会が替わります。私は今年度、自ら希望して「警察危機管理防災委員会」に所属しました。それは今年度が和光市に関わる重要課題解決のターニングポイントになる年だからです。今年度の活動の甲斐あって新年度では和光市民の安心安全に向けて大きく前進します。

① 朝霞警察署『建替』方針決定!

朝霞警察署庁舎は県内でも最も古い庁舎の1つです。

- ・老朽化、狭あい化が著しい
- ・耐震性に問題も抱えている
- ・来庁者サービスや効率的な警察活動に支障をきたしていた



そのため、今後複数年を掛けて移転・改築される方針が決定しました。新年度(平成27年度)予算案には建設予定地の用地購入費も計上されました。しかも建設予定地は現庁舎よりも和光市寄りになる計画です!

② 『警察官』の増員決定!

警察委員会そして県議会全体として警察官増員を求め、国に対して働き掛けを続けてきました。その結果、新年度では下記の増員が決定しました!

- ・警察官 61名
- ・非常勤職員(振り込め詐欺抑止対策員) 14名



③ 下新倉小学校の新設に向け『周辺安全対策』継続中!

県議選の公約に「下新倉地区の新設校の設置に関する県との調整」を挙げました。実際に、和光市長や市教育部と

- ・県教育局
- ・朝霞県土整備事務所
- ・県警本部
- ・朝霞警察署 等



▲完成予想図

へ何度も一緒に足を運び、細かい内容まで踏み込んで実務的な議論を重ねました。学校周辺の信号機移設や横断歩道新設、歩道拡幅など実現に近づいた課題もあれば、一方で積み残した課題もあります。平成28年4月の開校までに解決するため、引き続き全力で行動します!



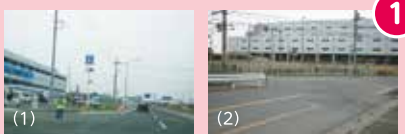
◀起工式の様子(井上は左から2番目)この起工式終了後にも直ちに県庁に向かい県警本部と調整を行いました。

至る所に「県」との関わりはあります! 県議としての“実績”と“行動”



和光北インター土地区画整理事業

周辺道路・住宅への影響を減らすために(1)254バイパスに車を誘導するよう早期完成を促進(東京方面への延伸にも力を注ぐ)(2)周辺に信号機設置するため毎年、県警に要望を行う ※変則4差路信号機は市・県警・組合と調整実施済み



和光市駅北口土地区画整理事業

区画整理地には2つの県道が関わります。少しでも早く県として県道拡幅や歩道整備に着手できるように県と折衝を継続中



アーバンアクア・スポーツ広場

県下水道局に外環道の下を通るルートの設定を要請中



中央第二谷中土地区画整理事業地内の交通安全対策

「大和橋」開通に間に合うように、市と県警の交通規制協議を設定



保育園、精神障がい者グループホームなど福祉施設の開所支援

各種補助金について県を通して、国に補助金額・補助対象等の拡大を求め、予算要望書を提出



UR西大和団地再生事業とひろさわ保育園の移転

再生事業そのものには直接県の関与はありませんが、URと県営住宅との連携やUR住宅を借り上げて県営住宅とすることなどを提言中



湧水の保全・復活

一般質問で取り上げ、その後、県・市・市民の協働で湧水環境調査が実施



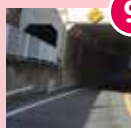
健康長寿プロジェクト

市内企業(本田技術研究所等)と連携した「食による健康づくり事業」のモデル都市となる



ゲリラ豪雨対策(昨年6月25日の大雨被害を受けて)

市と県土事務所を仲介し「被害状況の共有化」を推進。県議会で「遮断機型の冠水時侵入防止装置」や「河川の増水警報装置」の設置、及び「市と県が連携して初動体制強化」を提言



この他 4年間の県道・河川・公園整備・道路安全対策などの実績は **HPでチェック!** 配るホームページ特別号(第50号)